

全国ローバースカウト会議 2021年度オンラインイベント 開催要項



- 主催：** 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
主管： 全国ローバースカウト会議（RCJ）運営委員会
運営： RCJ X実行委員会
大会名： **RCJ X(ten)**

RCJが今年度で10年目であることからローマ数字の10である“X”を使用し、**Xを Ten (テン) と読む。**

本大会が今までにない様々な可能性を秘めた大会であることを未知数“X”として表し、またXは「交差する・超える」等の意味がある Trans（トランス）の略語でもある。RCJ構成員同士やゲスト参加者、社会と交わる機会を提供し、オンラインを超えたスカウト活動をしていくという意味も込めている。

期間： 2021年（令和3）11月23日（火・祝）～28日（日） 6日間

方法： オンライン

目的： 本大会は、RCJ三カ年目標（2021-2023）にある全国事業の1つとして開催し、RCJ構成員をはじめ国内外の多くのスカウトや一般参加者にも開かれた大会とする。ローバースカウト活動の目標を達成し、「ちかい」と「おきて」の実践を促進させる大会となり、かつ Active Citizen として自身が所属するコミュニティの一員となる上で必要な、身体的、知的、社会的、精神的啓発を促す最大の機会とする。そして、新型コロナウイルス感染症拡大に負けることなく、「Scouting Never Stops!」を象徴する大会として、オンラインという形態で大会の開催を実現する。日本連盟が創立100周年に、RCJが設立10周年に向かっていく中で、ローバースカウト部門の発展を体現し、国内スカウト運動の未来への「道筋」となる大会にする。

- 目標：**
- ・ 参加者同士が友情を築き、今後に生きるつながりを持つことで、個人や所属するコミュニティの発展に寄与する。
 - ・ 個人の成長に貢献でき、今後の活動に応用可能なプログラムを提供することで、参加者に有意義な経験をしてもらう。
 - ・ 地域社会から国際社会までの幅広い社会において、貢献できる市民として必要な資質を養う機会を提供する。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に負けることなく全国から参加者が集う場を提供し、ローバースカウト部門が未来に向かって発展していくきっかけとする。

テーマ： **Hello, World!**

パソコン、スマホを開くことから始まる、誰も経験したことのないオンライン大会であるRCJ Xにおいて、参加者はみな平等に新たな世界に開かれている。オンラインであり、多様な参加者がいるからこそ、最初の一言「Hello」を大切にしたいという想いをこめて、テーマに含めた。また、RCJ Xへの参加を通して参加者一人ひとりが新たな世界を見つけ、踏み出して欲しいという想いと、ポストコロナという新たな世界に向かっていく意味をこめて、そして全ての参加者が自らの手で Creating a Better World に向かって欲しいという意味をこめて「World」という言葉を入れた。

日程:	23日 (火・祝)	24日 (水)	25日 (木)	26日 (金)	27日 (土) I	28日 (日) V
	開会式				午前プロ	午前プロ
	午後プロ				午後プロ	閉会式
	夜プロ	オープニング セレモニー	夜プロ	夜プロ	インターナショナル ナイト	

■ : 全体行事 I : International Day V : Venture Scout Day

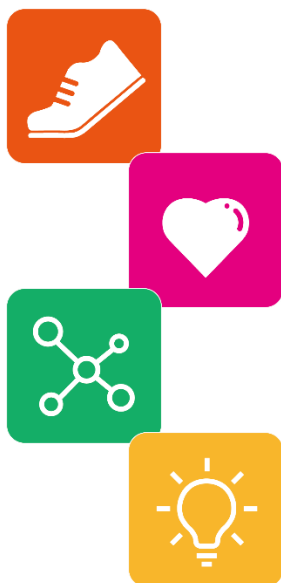
参加対象者：・加盟登録のあるローバースカウトおよび同年代指導者
 ・一定以上の日本語会話能力のある同年代の海外スカウト
 ・ガールスカウトおよび一般の青少年の参加も歓迎する
 また、大会の一部日程や一部プログラムにおいて、海外スカウトや国内ベンチャースカウト（隊長とペア参加）を歓迎する。

参加費：4,000 円

参加費には、参加章、記念品、オンラインツール使用料、通信運搬費（オンライン通信料やデバイス等の機器に必要な費用は参加者の負担）、プログラム費、事務局経費等を含む。

参加申込み：詳細は別途通知（基本は男女不問の4人一組で参加、個人参加の場合は実行委員会で全国の参加者と4人組を編成する）

プログラム（案）：大会における活動は、大会期間を中心にその前後や、プログラムが組み立てられていない時間も含む一連の参加者の行動を指す。オンラインによる大会であるが、大会期間中はあらゆる個人的活動やチームでの活動を大会の一部と認識し、充実した時間になるようにする。



1. 野外活動系プログラム

個人で、かつ自宅や自宅周辺で実施可能な、運動・野外活動プログラム。ポイント稼ぎ等を導入し、個人やチームでの競技性を持たせる。

2. 奉仕系プログラム

地域や環境が抱える問題を認識して行われる、個人でできる奉仕活動プログラム。新環境プログラム Earth Tribe 等もこのプログラムの一環として実施する予定。

3. 開発系プログラム

フォーラムやディスカッションなど、教育的要素や自己開発的要素を含んだプログラム。スカウトズ・サービスや「ちかい」と「おきて」の実践、平和や恵みについての考察、信仰に関連する活動もプログラムの一環とし、自身の将来を考え、キャリア形成を促すものとする。

4. 交流系プログラム

自身や自身の住んでいる地域の紹介、チームの紹介など、参加者同士での交流を促すプログラム。

なお、全体行事として開会式、ウェルカムナイト、インターナショナルナイト、閉会式の4つを開催する。

以上